ATH-AR3BT

取扱説明書 / ワイヤレスヘッドホン

audio-technica

お買い上げありがとうございます。
ご使用の前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくご使用ください。
また、保証書と一緒にいつでもすぐ読める場所に保管しておいてください。

安全上の注意

本製品は安全性に充分な配慮をして設計していますが、使いかたを誤ると事故が起こることがあります。事故を未然に防ぐために下記の内容を必ずお守りください。

⚠ 危険	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性が切迫しています」を意味しています。
⚠ 警告	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負う可能性があります」を意味しています。
⚠ 注意	この表示は「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う、または物的損害が発生する可能性があります」を意味しています。

本体について

⚠ 警告

- **本製品を医療機器の近くで使用しない**
  電波が心臓ペースメーカーや医療用電気機器に影響を与える恐れがあります。医療機関の屋内では使用しないでください。
- **航空機内では航空会社の指示に従い適切に使用する**
  電波が影響をおよぼし、誤作動による事故の原因となる恐れがあります。
- **自動ドアや火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しない**
  電波が影響をおよぼし、誤動作による事故の原因となる恐れがあります。
- **分解や改造はしない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **強い衝撃を与えない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **濡れた手で触れない**
  感電やけがの原因になります。
- **異常（音、煙、臭いや発熱、損傷など）に気付いたら使用しない**
  異常に気付いたらすぐに使用を中止して、お買い上げの販売店か当社サービスセンターに修理を依頼してください。
- **水をかけない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **本製品に異物（燃えやすい物、金属、液体など）を入れない**
  感電、故障や火災の原因になります。
- **布などで覆わない**
  過熱による火災やけがの原因になります。
- **自動車、バイク、自転車など、乗り物の運転中は絶対に使用しない**
  交通事故の原因となります。
- **周囲の音が聞こえないと危険な場所（踏切、駅のホーム、工事現場、車や自転車の通る道など）では使用しない**
  事故の原因となります。

⚠ 注意

- **大音量で耳を刺激しない**
  耳をあまり刺激しない適度な音量でご使用ください。大音量で長時間聞くと聴力に悪影響を与えることがあります。
- **肌に異常を感じた場合は、使用しない**
  すぐにご使用を中止してください。症状が回復しない場合は、医師の診断を受けてください。
- **ハウジングとアームの間やジョイント部に、指などを挟まない**
  けがや事故の原因になります。

充電式電池について

本製品は、充電式電池（リチウムポリマー電池）を内蔵しています。

⚠ 危険

- **電池の液が目に入ったときは目をこすらない**
  すぐに水道水などのきれいな水で充分に洗い、医師の診察を受けてください。
- **電池の液が漏れたときは素手で液を触らない**
  - 液が本製品の内部に残ると故障の原因になります。電池が液漏れを起こした場合は、当社サービスセンターまでご相談ください。
  - 万一、なめた場合はすぐに水道水などのきれいな水で充分にうがいをし、医師の診察を受けてください。
  - 皮膚や衣服に付いた場合は、すぐに水で洗い流してください。皮膚に違和感がある場合は医師の診察を受けてください。
- **火の中に入れない、加熱、分解、改造しない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **釘を刺したりハンマーで叩いたり踏み付けたりしない**
  発熱、破損、発火の原因になります。
- **落下させたり強い衝撃を与えない**
  液漏れ、発熱、破裂の原因になります。
- **水に濡らさない**
  発熱、破裂、発火の原因になります。
- **以下の場所で使用、放置、保管しない**
  ■直射日光の当たる場所、高温多湿の場所
  ■炎天下の車内　■ストーブなどの熱源の近く
  液漏れ、発熱、破裂、性能低下の原因になります。
- **付属の充電用 USB ケーブル以外で充電しない**
  故障や火災の原因になります。

■ 本製品を廃棄する場合　リサイクルのお願い

Li-ion

内蔵充電式電池はリサイクルできます。本製品を廃棄するにあたり、リサイクルにご協力いただける場合は本製品を下記宛先まで着払いにてお送りください。なお、電池を取り出したあとの本製品は返却いたしかねますので予めご了承ください。

送り先:　〒915-0003　福井県越前市戸谷町 87-1
株式会社オーディオテクニカフクイ　サービス課　宛
TEL:0778-25-6736

■ 内蔵充電式電池の交換のしかた

本製品を充分に充電しても使用時間が短くなった場合は、内蔵充電式電池の寿命が考えられます。
内蔵充電式電池の交換は、お客様ご自身で行わず、当社サービスセンターへご相談ください。

●サービスセンター　0120-887-416
（携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0212）

■ 使用上の注意

- ご使用の際は接続機器の取扱説明書も必ずお読みください。
- 万一、接続機器のメモリーなどが消失しても、当社では一切責任を負いません。
- 交通機関や公共の場所では、他の人の迷惑にならないよう、音量にご注意ください。
- 接続する際は、必ず機器の音量を最小にしてください。
- 乾燥した場所では耳にピリピリと刺激を感じることがあります。これは人体や接続した機器に蓄積された静電気によるもので本製品の故障ではありません。
- 強い衝撃を与えないでください。
- 直射日光の当たる場所、暖房器具の近く、高温多湿やほこりの多い場所に置かないでください。また水がかからないようにしてください。
- 本製品は長い間使用すると、紫外線（特に直射日光）や摩擦により変色することがあります。
- 付属のコードや充電用USBケーブルを接続した状態で、本製品をそのままバッグなどに入れるとコードや充電用USBケーブルが引っ掛かり、断線や故障の原因になります。
- 付属のコードや充電用USBケーブルを使用する際は、必ずプラグを持って抜き差ししてください。コードや充電用USBケーブルを引っ張ると断線や事故の原因になります。
- 付属のコードや充電用USBケーブルを使用しないときは、必ず本製品からコードや充電用USBケーブルを外してください。
- 本製品の機能にある受話は、携帯電話回線を使用した受話に限り有効です。
  それ以外（アプリなど利用してパケット通信を介している電話）は、動作保証できません。
- 本製品の近くに電子機器や発信機（携帯電話など）があると本製品にノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- テレビやラジオのアンテナ付近で使用すると、テレビやラジオにノイズが入る場合があります。その場合は離して使用してください。
- 内蔵充電式電池を保護するため、半年に1度は充電を行うようにしてください。
  放置しすぎると充電式電池の持続時間が短くなったり、充電しなくなったりする恐れがあります。
- ACアダプターを使用して充電する際は、USB対応ACアダプター（当社別売）を使用してください。急速充電機能を有する（5Vより大きな電圧を出力する）機器での充電は、製品が故障する可能性があります。使用しないでください。

■ *Bluetooth*製品について

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

1.この機器を使用する前に、近くで第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。

2.万一、この機器から別の移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに本製品の電源をお切りください。そのうえで、当社お客様相談窓口にご連絡頂き、混信回避のための処置についてお問い合わせください。

3.その他、この機器から第二世代小電力データ通信システム、移動体識別用の特定小電力無線局またはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合やご不明な点がございましたら当社お客様相談窓口までお問い合わせください。

2.4FH1　この無線機器は2.4GHz帯を使用します。
変調方式としてFH-SS変調方式を採用し、与干渉距離は10mです。

本製品は日本の電波法の技術基準に適合しています。貼り付けられているラベルはその証明ラベルです。証明ラベルの貼り付けられた製品を総務省の許可なしに改造、または証明ラベルをはがして使用することはできません。これに違反すると法律により罰せられます。

ほかの機器との同時使用

*Bluetooth*搭載機器・無線LANを使用する機器・電子レンジなど、本製品と同一周波数帯（2.4GHz）の電波を使用する機器の影響によって音声が途切れるなど電波干渉による障害が発生することがあります。同様に、本製品の電波がこれらの機器に影響を与える可能性もあるため、下記の点に注意してください。
- 本製品と同一周波数帯（2.4GHz）の電波を使用する機器を離して設置する。
- 病院内では使用しない。

使用上の注意

本製品と接続する機器は、Bluetooth SIGの定める*Bluetooth*標準規格に適合し、認証を取得している必要があります。
*Bluetooth*標準規格に適合していても、特性や仕様によっては、本製品と接続できない場合や、操作方法や動作が異なる場合があります。

■ お手入れのしかた

長くご使用いただくために各部のお手入れをお願いいたします。お手入れの際は、アルコール、シンナーなど溶剤類は使用しないでください。
- 本体は乾いた布で汚れを拭いてください。
- コードが汗などで汚れた場合は、使用後すぐに乾いた布で拭いてください。汚れたまま使用すると、コードが劣化して固くなり、故障の原因になります。
- プラグが汚れた場合は、乾いた布で拭いてください。プラグが汚れたまま使用すると、音とびや雑音が入る場合があります。
- イヤパッド、ヘッドバンドの汚れは乾いた布で拭いてください。イヤパッド、ヘッドバンドに汗または水が付着すると色落ちする場合があります。その際は乾いた布で拭き取り、陰干しすることをおすすめします。

- 長い間ご使用にならない場合は、高温多湿を避け、風通しの良い場所に保管してください。
- イヤパッドは消耗品です。保存や使用により劣化しますので、お早めに交換してください。
  イヤパッドの交換や、そのほか修理については当社サービスセンターへお問い合わせください。

■ テクニカルデータ

通信仕様

通信方式	*Bluetooth*標準規格Ver.4.1準拠
出力	*Bluetooth*標準規格Power Class2
最大通信距離	見通しの良い状態で10m以内
使用周波数帯域	2.4GHz帯(2.402GHz～2.480GHz)
変調方式	FHSS
対応*Bluetooth*プロファイル	A2DP、AVRCP、HFP、HSP
対応コーデック	Qualcomm® aptX™ audio、AAC、SBC
対応コンテンツ保護	SCMS-T方式
伝送帯域	20～20,000Hz

ヘッドホン部

型式	密閉ダイナミック型
ドライバー	φ40mm
出力音圧レベル	97dB/mW
再生周波数帯域	5～35,000Hz
インピーダンス	41Ω
入力端子	φ3.5mmステレオミニジャック

マイクロホン部

型式	エレクトレットコンデンサー型
指向性	全指向性
感度	-44dB(1V/Pa, at 1kHz)
周波数帯域	50～4,000Hz

その他

電源	DC3.7V リチウムポリマー電池（内蔵式）
充電時間	約5時間*
使用可能時間	連続通信（音楽再生時）:最大約30時間* 連続待ち受け:最大約1,000時間*
質量	約190g
使用温度範囲	5℃～40℃
付属品	コード（1.2m /φ3.5mm金メッキステレオミニプラグ/L型）、充電用USBケーブル（1.0m）
交換品（別売）	イヤパッド HP-AR3、コード

*使用条件により異なります。

改良などのため予告なく変更することがあります。

- *Bluetooth*ワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG,Inc.の所有であり、株式会社オーディオテクニカは、ライセンスに基づきこのマークを使用しています。
  他のトレードマークおよびトレード名称については、個々の所有者に帰属するものとします。
- "AAC"ロゴはドルビーラボラトリーズの商標です。
- Qualcommは、米国およびその他の国で登録されているQualcomm Incorporatedの商標であり、許可を得て使用しています。
  aptXは米国およびその他の国で登録されているQualcomm Technologies International, Ltd.の商標であり、許可を得て使用しています。
- Nマークは、USAおよびその他の国における、NFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
- Android™はGoogle Inc.の商標です。

■ 故障かな?と思ったら

■ 電源が入らない
- 本製品を充電してください。

■ ペアリングができない
- 当社ホームページで、適合機種をご確認ください。
- *Bluetooth*機器の通信方式がVer.2.1＋EDR以上で使用可能です。
- 本製品と*Bluetooth*機器の距離を1m以内に近付けてください。
- *Bluetooth*機器のプロファイルを設定してください。設定方法は、*Bluetooth*機器の取扱説明書をお読みください。

■ NFCでペアリングができない
- ご使用の機器がNFC対応*Bluetooth*機器かどうかご確認ください。
- ご使用のNFC対応*Bluetooth*機器のNFC機能を有効にしてください。
- NFC対応*Bluetooth*機器の正しい位置に本製品をタッチしてください。
- ご使用のNFC対応*Bluetooth*機器によっては、ワンタッチで本製品を接続するのに十分なNFC感度がない場合があります。その場合は、ご使用のNFC対応*Bluetooth*機器の取扱説明書をお読みください。
- ご使用のNFC対応*Bluetooth*機器によっては、NFCの通信に時間がかかる場合があります。接続が完了するまで、本製品とNFC対応*Bluetooth*機器をタッチし続けてください。
- NFCの接続を正常に行うために、NFC対応*Bluetooth*機器をケースから取り外してください。

■ 音が出ない／音が小さい
- 本製品と*Bluetooth*機器の電源を入れてください。
- 本製品と*Bluetooth*機器の音量を大きくしてください。
- HFP/HSP接続の場合は、A2DP接続に切り換えてください。
- 本製品と*Bluetooth*機器の間に障害物を無くし、距離を近づけてください。
- *Bluetooth*機器の音声出力先を*Bluetooth*接続に切り換えてください。

■ 音が割れる／ノイズが出る／音が途切れる
- 本製品と*Bluetooth*機器の音量を小さくしてください。
- 本製品から電子レンジ、無線LANなどの機器を離してください。
- 本製品からテレビ、ラジオやチューナー内蔵機器を離してください。これらの機器に影響を与える場合があります。
- *Bluetooth*機器のイコライザー設定をオフにしてください。
- 本製品と*Bluetooth*機器の間に障害物を無くし、距離を近付けてください。

■ aptX接続時に音が途切れる
- *Bluetooth*機器の設定でaptXコーデックをオフにして接続してください。

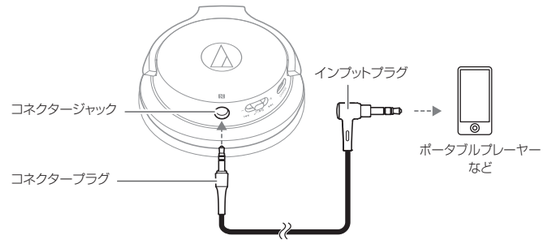
■ 相手の声が聞こえない／相手の声が小さい
- 本製品と*Bluetooth*機器の電源を入れてください。
- 本製品と*Bluetooth*機器の音量を大きくしてください。
- A2DP接続の場合は、HFP/HSP接続に切り換えてください。
- *Bluetooth*機器の音声出力先を*Bluetooth*接続に切り換えてください。

■ 本製品の充電ができない
- 充電用USBケーブルを確実に接続して充電してください。

- *Bluetooth*機器の操作に関しては、機器により操作が違うため、お持ちの*Bluetooth*機器の取扱説明書をお読みください。
- 不具合が解消されない場合は、本製品をリセットしてください。リセットは「リセット機能」を参照してください。

■ スルー機能

本製品は、充電がなくなった場合でも、ポータブルヘッドホンとして音楽を再生できるスルー機能を搭載しています。付属のコードのコネクタープラグを本製品のコネクタージャックに接続し、インプットプラグをポータブルプレーヤーなどと接続して使用することが可能です。



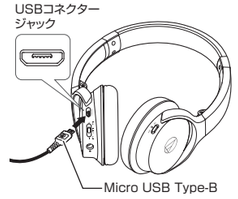
■ オートパワーオフ機能

本製品は、電源がONの状態で、5分間機器と接続しない状態が続くと自動的にOFFになります。

■ リセット機能

本製品が動作しないなど、不具合が生じた場合は、本製品の電源をOFFにした状態で、通電している状態の充電用USBケーブルを差し込んでください。

充電用USBケーブルの抜き差しすることで症状が改善します。改善しない場合は、お手数ですが当社サービスセンターまでお問い合わせください。



■ 適合機種について

*Bluetooth*対応携帯電話の適合リストについては、当社ホームページまたはお客様相談窓口でご案内しています。

PCサイト（お客様相談窓口）　www.audio-technica.co.jp/atj/support/

モバイルサイト　www.audio-technica.co.jp/i/
- 右のQRコードからアクセスできます。

本製品は、各国の電波法の適合または認証を取得している国でのみ使用できます。販売国以外では使用できません。

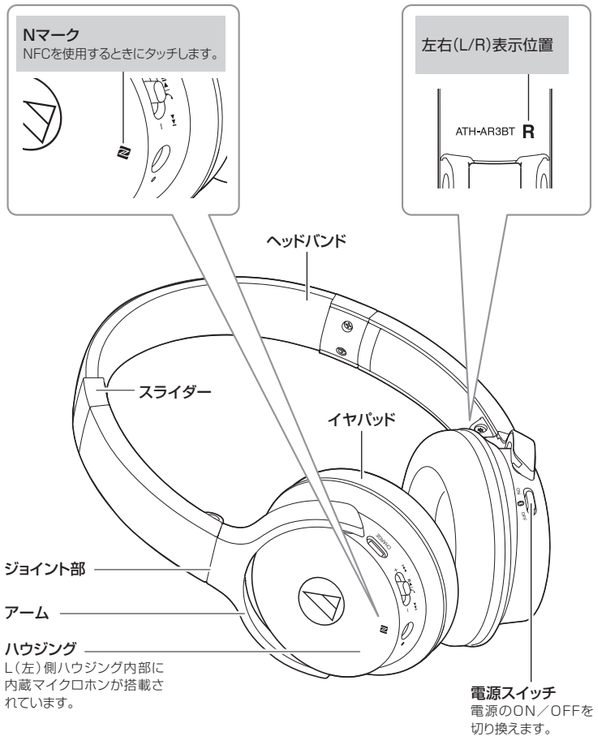
アフターサービスについて

本製品をご家庭用として、取扱説明や接続・注意書きに従ったご使用において故障した場合、保証書記載の期間・規定により無料修理をさせていただきます。修理ができない製品の場合は、交換させていただきます。お買い上げの際の領収書またはレシートなどは、保証開始日の確認のために保証書と共に大切に保管し、修理などの際は提示をお願いします。

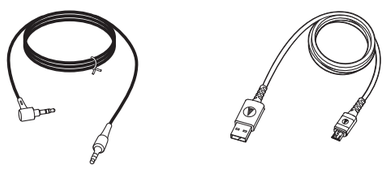
お問い合わせ先（電話受付/平日9:00～17:30）
製品の仕様・使いかたや修理・部品のご相談は、お買い上げのお店または当社窓口およびホームページのサポートまでお願いします。
- **お客様相談窓口（製品の仕様・使いかた）**　0120-773-417
  （携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0211）
  FAX:042-739-9120　Eメール:support@audio-technica.co.jp
- **サービスセンター（修理・部品）**　0120-887-416
  （携帯電話・PHSなどのご利用は　03-6746-0212）
  FAX:042-739-9120　Eメール:servicecenter@audio-technica.co.jp
- **ホームページ（サポート）**　www.audio-technica.co.jp/atj/support/

株式会社オーディオテクニカ
〒194-8666　東京都町田市西成瀬2-46-1
www.audio-technica.co.jp
©2017 Audio-Technica Corporation
132312850-1-04　ver.1 2016.09.28
ver.4 2017.06.01

■ 各部の名称と機能



■ 付属品



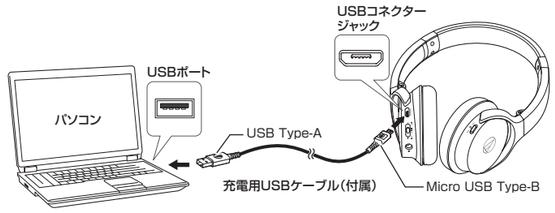
コード(1.2m /φ3.5mm
金メッキステレオミニプラグ/L型)

充電用USBケーブル
(1.0m)

■ 充電のしかた

- 初めてご使用になる場合は、充電を行ってください。
- 充電式電池の残量が少なくなった場合、本製品から「ピピッ･ピピッ」と音が鳴り、インジケーターが赤く点滅します。音が鳴った場合は、充電してください。
- 満充電までに必要な充電時間は約5時間です。(使用条件により異なります)
- 充電中は*Bluetooth*の接続が切れますので、本製品の*Bluetooth*機能を使用することはできません。

1 充電用USBケーブル(Micro USB Type-B側)を本製品のUSBコネクタージャックに接続します。



2 充電用USBケーブル(USB Type-A)をパソコンに接続して、充電を開始します。
- USB対応ACアダプター(当社別売)を使用すると、コンセントから充電することができます。
- 充電時は、インジケーターが下記のように点灯します。
  赤点灯: 充電中
  青点灯: 充電完了

3 充電完了後、充電用USBケーブル(USB Type-A)をパソコンから取り外します。

4 充電用USBケーブル(Micro USB Type-B)を本製品のUSBコネクタージャックから取り外します。

■ *Bluetooth*接続のしかた

■ ペアリングについて

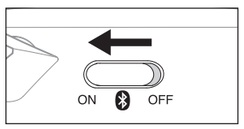
本製品と*Bluetooth*機器を接続する場合は、本製品とペアリング(登録)する必要があります。一度ペアリングをすれば、再びペアリングする必要はありません。
ただし、以下の場合は再度ペアリングが必要です。

- ***Bluetooth*機器の接続履歴から削除された場合**
- **本製品を修理に出した場合**
- **9台以上のペアリングをした場合**
  (本製品は合計8台までペアリングすることができます。8台分をペアリングしたあとに、新たな機器をペアリングすると、8台の中で接続した日時が最も古い機器のペアリング情報が、新たな機器の情報で上書きされます。)

■ ペアリングのしかた

- *Bluetooth*機器の取扱説明書も併せてお読みください。
- *Bluetooth*機器を本製品から1m以内に置いてペアリングを行ってください。
- 確認音を聞きながらペアリングを確認する場合は、本製品を装着してください。

1 本製品の電源が切れている状態から電源スイッチをONにします。
- インジケーターが青に点灯した後、赤･青の点滅を始めます。
- ペアリング開始を知らせる確認音が鳴ります。



2 接続する*Bluetooth*機器でペアリング操作を行い、本製品を検索します。
- *Bluetooth*機器の使いかたは、機器の取扱説明書をお読みください。

3 「ATH-AR3BT」を選択し、接続する機器に登録します。
- 機器によっては、パスキーを要求される場合があります。
  その場合は、「0000」を入力してください。パスキーは、パスコード、PINコード、PIN ナンバー、パスワードと呼ばれる場合があります。
- 確認音が鳴るとペアリングが正常に行われ、ペアリングが完了します。



■ NFC機能を使用したペアリングについて

NFCとは、携帯電話やICタグなど、さまざまな機器間で近距離無線通信を行うための技術です。指定の場所に「タッチするだけ」で、簡単にデータ通信が可能となります。NFC機能を使用すると、本製品では*Bluetooth*機器とのペアリングができます。

対応する機器	：NFC対応*Bluetooth*機器
対応するOS	：Android OS

■ NFC対応*Bluetooth*機器とペアリングする

確認音を聴きながらペアリングを確認する場合は、本製品を装着してください。

1 ご使用のNFC対応*Bluetooth*機器のNFC機能を有効にします。
- ご使用のNFC対応*Bluetooth*機器の取扱説明書もお読みください。

2 本製品の電源が切れている状態から電源スイッチをONにします。

3 本製品のNマーク部分にNFC対応*Bluetooth*機器をタッチし、NFC対応*Bluetooth*機器側で接続を完了します。
- NFC対応*Bluetooth*機器側のタッチする位置や接続の完了方法については、ご使用のNFC対応*Bluetooth*機器の取扱説明書をお読みください。
- 確認音が鳴るとペアリングが正常に行われ、ペアリングが完了します。



■ 接続を解除する

接続を解除するには、もう一度NFC対応*Bluetooth*機器を本製品にタッチします。

■ 接続機器を切り換える

- 本製品が*Bluetooth*機器に接続された状態で、他のNFC対応*Bluetooth*機器を本製品にタッチすると、タッチした機器との接続に切り換えることができます。
- 本製品と接続中のNFC対応*Bluetooth*機器を、他のNFC対応*Bluetooth*機器にタッチすると、本製品との接続が解除されて、タッチしたNFC対応*Bluetooth*機器との接続に切り換えることができます。

■ インジケーター表示について

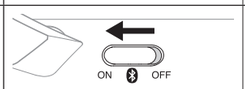
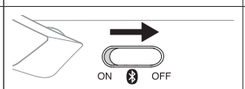
本製品のインジケーターの点滅･点灯表示により、下記の動作状態を表しています。

動作状態		インジケーター表示パターン ● 赤色 ● 青色	
ペアリング	機器検索中	● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● ● …	点滅
接 続	接続待ち	● ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― …	
	接続中	● ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― ― …	
電池残量	電池残量　少ない	▬ ― ▬ ― ▬ ― …	
充 電	充電中	▬▬▬▬▬▬▬▬▬▬▬▬▬…	点灯
	充電完了	▬▬▬▬▬▬▬▬▬▬▬▬▬…	点灯

■ 使いかた

本製品は、*Bluetooth*接続を行い音楽再生や着信を受けることができます。用途に合わせてご使用ください。また、*Bluetooth*機器のアプリケーションなどの動作は保証できませんので、あらかじめご了承ください。

■ 電源ON/OFF

電源	スイッチ操作	インジケーター
ON*1		赤･青が同時に点灯(紫のように点灯)した後、赤･青の点滅*2
OFF*1		赤･青が同時に点灯(紫のように点灯)した後、消灯

*1 本製品を装着している場合は、ON･OFFが切り換わることを知らせる音が鳴ります。
*2 インジケーターの表示に数秒かかる場合があります。

■ 装着のしかた

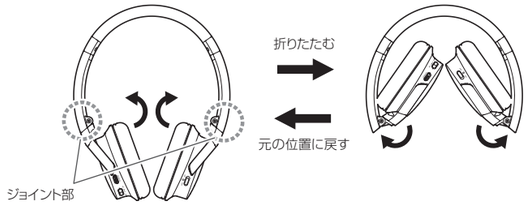
本製品の"L(左)"の表示側を左耳に、"R(右)"の表示側を右耳に装着し、イヤパッドが耳を覆うようにスライダーを上下にスライドさせ、ヘッドバンドを調整します



■ コンパクトに折りたたみ

ジョイント部を支点にハウジングをヘッドバンドの内側へ折りたたむことができます。

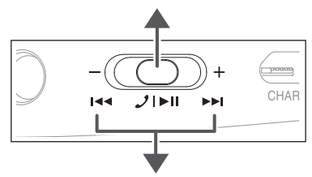
- 本製品を折りたたむ際、付属のコードは取り外してください。
- ジョイント部に指などを挟まないようにご注意ください。
- 本製品をご使用の際は、必ずハウジングを元の位置に戻してご使用ください。

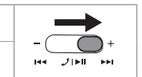
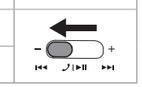


■ 音楽を聴く

- 初めて接続をする場合は、本製品と接続する機器を*Bluetooth*でペアリングを行うか、またはNFCでペアリングを行ってください。一度ペアリングを行った場合は、本製品の電源をONにして、*Bluetooth*機器の*Bluetooth*接続をONにしてください。
- 接続した*Bluetooth*機器の取扱説明書に従って、音楽を再生してください。

ジョグスイッチ		
短押し	音楽や動画などの再生、一時停止をします。*1	
長押し	接続機器によっては、音声認識機能(iOS機器に搭載しているSiriなど)が起動します。	



+側へスライド	短くスライドさせる	音量が1段階大きくなります。*2	
	長くスライドさせる(約2秒)	次の曲に送ります。*1	
−側へスライド	短くスライドさせる	音量が1段階小さくなります。*2	
	長くスライドさせる(約2秒)	前の曲に戻ります。*1	

*1 一部のスマートフォンでは、音楽や動画の再生、曲の送り／戻りなどの操作ができない場合があります。
*2 ジョグスイッチをスライドするたびに確認音が鳴ります。音量が最大／最小になると低い確認音が鳴ります。

■ 通話する

- *Bluetooth*機器に電話機能が搭載されている場合、本製品の内蔵マイクロホンを使用して通話ができます。
- *Bluetooth*機器が着信すると、本製品から着信音が鳴ります。
- 音楽再生中に着信があった場合は、音楽が一時停止します。通話が終了すると、音楽再生が再開します。

状況	スイッチ操作	動作
着信時	ジョグスイッチを短押しします。	電話を受けます。
	ジョグスイッチを長押し(約2秒)します。	着信拒否をします。
通話中	ジョグスイッチを短押しします。	通話を終了します。
	ジョグスイッチを長押し(約2秒)します。	長押し(約2秒)する度に、*Bluetooth*接続している携帯電話での通話⇔本製品での通話に切り換わります。*
	ジョグスイッチを+/−側へスライドさせます。	通話音量を変更します。

*確認音が鳴ったら、ジョグスイッチから指を離してください。